

**令和8年度日本獣医師会獣医学術学会年次大会
関連事業内容企画にあたっての主な留意事項**

- 1 大会の名称は「第44回日本獣医師会獣医学術学会年次大会（令和8年度）」とする。
- 2 主催者は、公益社団法人日本獣医師会とし、企画運営を日本産業動物獣医学会、日本小動物獣医学会、日本獣医公衆衛生学会が実施するものとする。
- 3 大会の会期は令和9年2月27日（土）から28日（日）の2日間とする。大会第1日目（2月27日）は午前に関係会議を開催し、午後から講演会を開催する。大会2日目（2月28日）は午前と午後に講演会を開催する。
- 4 会場設営等は前日（2月26日（金））の12時～22時の間で実施する。撤収等は大会2日目（2月28日）の夕方（16時ころ）から開始し、同日22時に完了すること。
- 5 会場は麻布大学（神奈川県相模原市内）とする。
- 6 会場の規模は、①200名以上の会場が1会場、②150名程度の会場が7会場、③展示会場（協賛展示50ブース程度）が1会場、控室等が5室を予定している。なお、懇親会、同窓会は大学内で開催しない予定としている（実施する場合には、別途、近隣のホテル等で実施する予定。）。
- 7 大会の企画について、本会が今後指示するものについては、費用に関する事前協議を行ったうえで実施する。
- 8 企画にあたり、以下の点を考慮すること。
 - （1）大会参加者は、獣医師、大学生、一般市民等で2,000名程度の見込み。
 - （2）シンポジウム・教育講演・市民公開プログラム等で20企画程度を予定。
 - （3）一般応募演題数は100題程度、企業展示は50社程度の見込み。
 - （4）受賞者の表彰・授与式を大会2日目（2月28日）の昼に実施。
 - （5）参加者が不用意に立入禁止区域に立ち入らないように参加者に注意喚起を行う必要がある。
 - （6）大会当日に麻布大学の学生アルバイトを積極的に活用するものとする。
 - （7）報告書の作成様式は、イベントの内容等に加え、施工、スタッフ配置、物品等の状況を含む詳細なものとする。
 - （8）今後の企画検討段階における事業内容の変更又は新提案に柔軟に対応可能な開催計画とする。

(参考)

第44回日本獣医師会獣医学術学会年次大会（令和8年度）のイメージ

- 大会前日（令和9年2月26日（金））
 - 12：00～22：00 会場設営（8会場、企業ブース1会場ほか）

- 大会第1日目（令和9年2月27日（土））
 - 8：30～ 受付
 - 10：30～11：00 開会式（1会場）
 - 11：00～12：00 基調講演（1会場）
 - （12：00～13：00 ランチョンセミナー）
 - 13：00～18：00 地区学会長賞受賞講演（3会場）、シンポジウム（4会場）、
市民公開シンポジウム（1会場）

- 大会第2日目（令和9年2月28日（日））
 - 9：00～11：00 シンポジウム（7会場）、市民公開シンポジウム（1会場）
 - 11：00～12：00 賞の発表と授与式（1会場）
 - （12：00～13：00 ランチョンセミナー）
 - 13：00～15：00 シンポジウム（7会場）、市民公開シンポジウム（1会場）
 - 15：00～16：00 閉会式（1会場）

- 大会終了後（令和9年2月28日（日））
 - 16：00～22：00 会場撤収